

県営富士見高原産業団地におけるメガソーラー事業について

1 目的

富士見高原産業団地の有効活用策として信州自然エネルギー元年であるこの機に、県下最大級の太陽光発電を誘致し、自然エネルギー普及の旗印とする。

2 メガソーラー適地

- 富士見町役場 海拔977m、年平均気温 9.8℃ (H23)
- 松本・諏訪エリアは、年平均全天日射量が多い全国有数地
- 富士見高原産業団地は、南向き斜面に階段上に位置

3 事業概要

項目	内容
実施面積	約18ha
貸付方法	有償貸付
賃貸期間	20年以内 一括契約（再生可能エネルギー固定買取期間）
事業者選定方法	公募型プロポーザル方式
発電量	9MW程度（内陸部では国内有数の規模） 1MWで一般家庭の年間使用量約300世帯に相当 参考：メガソーラーいいだ 1MW（現在 県内最大）

4 業者選定のポイント

- | | |
|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 貸付価格・事業計画の確実性 | <input type="checkbox"/> 地域づくりへの取組み |
| <input type="checkbox"/> 周辺地域への波及効果 | <input type="checkbox"/> 地域経済の活性化 |

5 今後の予定

- 5月7日（月） 公募開始
- 5月末まで 業者決定



商工労働部 産業政策課
次世代産業集積室
室長：坂口 秀嗣 担当：関 英男
平林 高広
電話：026-235-7193（直通）
026-232-0111（代表）内線2921
FAX：026-235-7496